



みんなで取り組む
千葉の教育

〔発行者〕千葉県教育庁企画管理部教育政策課
〒260-8662 千葉市中央区市場町 1-1
電話 043-223-4015

県立高校改革推進プラン・第1次実施プログラム策定

県教育委員会では、令和4年3月に今後10年間の県立高校改革の方向性を示す「県立高校改革推進プラン」を策定しました。

このたび、本プランの具体計画である「第1次実施プログラム」を策定しました。既存のコースの拡充のほか、新たな価値を生み出す人材の育成に向けたコースの設置、拠点校の指定や連携組織の設置によるさらなる連携の充実、さらには幅広い学びのニーズへの対応など、12項目18校の再編に係る内容を示すとともに、都市部と郡部における今後の統合の方向性を示しております。

【今までの取組のさらなる拡充】

教員基礎コースの設置

4校から7校へ

教育に関心を持ち、将来教員を目指す生徒が、教員としての基本的な素養を身に付けるとともに、夢や意欲、職業意識等を育みます。

- ・国府台(R6～)・成東(R6～)
- ・大多喜(R6～)



我孫子高校
教員基礎コース

保育基礎コースの設置

2校から4校へ

幼児教育に興味・関心を持ち、保育士や幼稚園教諭等を目指す生徒が、その基礎的な素養を身に付けるとともに、夢や意欲、職業意識等を育みます。

- ・鎌ヶ谷西(R6～)・土気(R7～)

医療系コースの設置

3校から4校へ

近隣の医療機関等との連携により幅広い医療分野での体験的な学習を通して医療従事者への意欲を醸成し、地域医療に貢献する人材の育成を図ります。

- ・小見川(R6～)



四街道北高校
保育基礎コース

グローバルスクールの設置

1校から2校へ

世界を舞台に持続的発展に貢献できるグローバル・リーダーを育成します。グローバル人材育成のためのカリキュラムを開発し、その実践を普及します。

- ・松戸国際(R6～)

地域連携アクトクラブの設置

4校から6校へ

地域との協同により一人一人の生徒に応じた「学び直し」や「実践的なキャリア教育」を通じて基礎学力やコミュニケーション能力を身に付け、自立した社会人を育成します。

- ・行徳(R6～)・市原(R6～)

総合学科の設置

7校から8校へ

匠瑳高校の普通科と理数科を改編し、進学を重視した総合学科を設置します。生徒の多様な進学希望に対応するとともに大学卒業後の就業までを見通したキャリア意識の高い人材を育成します。

- ・匠瑳(R6～)

福祉教育の充実

福祉コースの設置 7校から8校へ
介護従事者としての心構えや配慮、マナーを学習し、将来福祉分野で活躍できる人材を育成します。・船橋豊富(R5～)

コンソーシアムの設置

県全体の福祉教育の質の向上を図るため、学校間連携や外部機関との連携を一層推進する組織(コンソーシアム)を設置します。

- ・松戸向陽(R6～)



松戸向陽高校 福祉コース

通信制協力校の設置

1校から2校へ

遠隔地における面接指導を行うことのできる通信制協力校を指定することで、千葉大宮高校から遠距離に居住する生徒の通学時間や交通費の負担を軽減します。

- ・銚子商業(R6～)

【新たな取組】

農業経営者育成に関するコースの設置

農業経営がグローバル化や法人化、6次産業化するなかで、地域や社会の健全で持続的な発展を担う農業経営感覚を有し、将来は農業法人等を立ち上げる農業経営者を育成します。

・茂原樟陽(R6～)



船橋高校 理数科

観光に関するコースの設置

近隣に位置する観光施設や宿泊施設、商工会議所および大学等との連携により、例えば、観光アプリの開発など充実した観光教育の展開を図ることにより、実践的なキャリア教育を展開していきます。

・一宮商業(R6～)

起業家育成に関するコースの設置

起業家精神の醸成及び新たな価値を創造できる柔軟な発想力を育成し、予測困難な時代の中で、新たな価値を創造できる起業家精神を有する人材を育成します。

・千葉商業(R6～)

先端 IT コース(仮称)の設置

ICT 機器を活用したコミュニケーション等の「学び」をさらに発展させ、世界中で加速するデジタル環境に対応できる先端 IT 人材を育成します。

・袖ヶ浦(R6～)

理数教育拠点校の設置

理数教育連携事務局を設置し、理数教育の手法について研究・開発を一層推進するとともに、県全体の理数教育の充実を図ります。

・船橋(R6～)

【適正規模・適正配置】

中学校卒業生数の減少に対して、プランでは「今後 10 年間で、10 組程度の統合を見込む」としていますが、本プログラムでは都市部と郡部における今後の統合の基本的な考え方を示しました。

都市部(第 1 学区～第 3 学区)

- 適正規模未達の学校や、将来適正規模の維持が困難となることが見込まれる学校
- ⇒ 多様な学びへの変換や新たなタイプへの学校への再編を検討します。

郡部(第 4 学区～第 9 学区)

- 統合により通学が著しく困難となる地域かつ、地元からの進学率が高い学校
- ⇒ 「[※]地域連携協働校」の指定について検討します。

※地域連携協働校

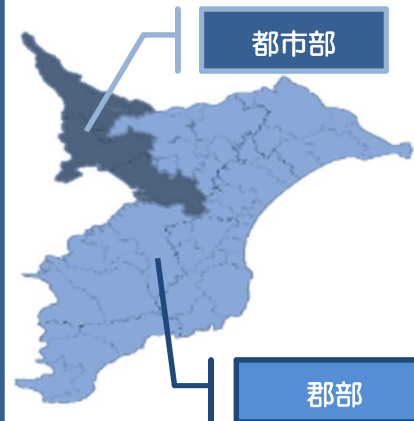
学校運営協議会制度を導入するなど、地域の協力、支援を得つつ、地域と一体となり、地域ならではの資源を活用し、「地域の将来を担う人材」や「地域社会に積極的に参画する人材」の育成を目指します。

【プログラムの掲載先】

バーコード読み取りが可能なスマートフォンをお持ちの方は、コードを読み取ることで、プログラムの掲載ページにアクセスできます。
詳細はこちらからご確認ください。



我孫子東高校 福祉コース



お問い合わせ先：千葉県教育庁企画管理部教育政策課高校改革推進室 電話 043-223-4026

インデックス&ミニ・トピックス

インデックス(目次)	頁
「県立高校改革推進プラン・第1次実施プログラム」策定	1、2
インデックス&ミニ・トピックス	3
心のバリアフリー教育の推進 (今年度の取組等紹介V o l . 7)	4
令和4年度第6回千葉県教育委員会会議 (定例会)の内容について	5
県内学級担任紹介 (大多喜町立大多喜小学校)	6
『いちご一会とちぎ国体』 千葉県選手団結団式	7
イベント情報	別冊

実技講習会に参加して実力アップ! (7月26日)

県立松戸高等学校芸術科では、夏季休業期間中に全4期(約20日間)の実技講習会を行っています。デッサンや油彩画、彫刻、色彩構成、立体構成などの制作課題から、各自の学習段階や専門領域に応じて課題を選択し、短期集中して力を伸ばします。



詳しくは、こちら↓

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/seisaku/kouhou/photo-2022/220726.html>

県教委 NEWS



各学校のウェブページから「県教委ニュース」へのリンクをお願いしています。バナーもご活用ください。

◎さらに情報をお知りになりたい方、ご意見のある方は、次のアドレスにアクセスしてください。

県教育委員会ウェブサイト：<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/index.html>

フォトニュース：<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/seisaku/kouhou/photo-index.html>

ご意見・ご提案メール：https://www.pref.chiba.lg.jp/form/kyouiku_iken_kyouiku/form.html

<アンケート>

[県教委ウェブサイトを使いやすくするためのアンケートにご協力ください。](#) (ここをクリック)

心のバリアフリー教育の推進

< 今年度の取組等紹介 Vol.7 >

各学校の実践を紹介します

優れた成果のあった学校を年度末に選定し、「グッドプラクティス」として顕彰します。

県立白井高等学校



グループ別の意見交換

「I'm POSSIBLE」日本版教材の活用

- 本県独自の「道徳」を学ぶ時間の一環として同じ指導案を1学年の全6クラスで実施
- パラアスリートによる講演・体験授業や地域と連携した福祉体験の事前学習として実施

【生徒の感想】

- ・障害のある方にはこうしなきゃいけないと自分でルールを決めていたが、その方の意思を尊重することが大切だと思った。
- ・先入観がバリアになっていることに気づいた。
- ・バリアをなくすためにはコミュニケーションが大切だと思った。

他校との交流学习

- パラスポーツ（Tスロー、オンラインボッチャなど）による交流
- 中学部と野田市立東部中学校が実施
- 高等部と県立清水高等学校が実施

【生徒の感想】

- ・混合チームで、名前を呼んだり、声を掛け合ったりしながら対戦して盛り上がった。
- ・2年間交流することができなかったけれど、今回交流が出来てよかった。
- ・実際に会って少し緊張したけれど、一緒に作戦を考えながらできたので次回も楽しみ。

県立野田特別支援学校

心のバリアフリー教育地域拠点校



Tスローによる交流
(中学部)



オンラインによる交流
(高等部)

「グッドプラクティス」の顕彰とは

心のバリアフリー教育の取組において、他の学校にとって参考となり、優れた成果があったと認められる学校を「グッドプラクティス」として県教育委員会教育長が顕彰し、賞状及び記念品を授与します。
ご応募をお待ちしています。

※令和4年5月12日付け教政第74号【心のバリアフリー教育グッドプラクティスへの応募について（依頼）】参照

お問い合わせ先 企画管理部教育政策課 電話043-223-4177

令和4年度第6回千葉県教育委員会会議（定例会）の内容について

開催日 令和4年9月14日（水） 議案および報告は以下のとおりです。

◀ 審議事項 ▶

（議 案）

第18号議案 令和4年度末及び令和5年度公立学校職員人事異動方針について

第19号議案 教育委員会の点検・評価（令和3年度事務を対象）について

（報告議案）

第8号報告 教育委員会所管に係る令和4年度9月補正予算案について

第9号報告 職員の定年等に関する条例等の一部を改正する等の条例の原案について

第10号報告 使用料及び手数料条例の一部を改正する条例の原案について

（報 告）

報 告 1 令和5年度使用県立高等学校教科用図書採択について

報 告 2 令和5年度使用県立特別支援学校教科用図書採択について

報 告 3 令和4年度全国学力・学習状況調査分析結果について

[お問い合わせ先：043-223-4004 企画管理部教育総務課]
ホームページ <http://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/soumu/press/2022/040914-2.html>（第6回結果）

◆◆◆◇◇◇教育委員の活動（9月）◇◇◇◆◆◆◆◆

1 都 9 県教育委員会委員協議会

令和4年9月1日（木）、オンラインで行われた「令和4年度1都9県教育委員会委員協議会」に井出教育長職務代理者が出席しました。

協議会では、「学校における働き方改革の推進について」をテーマに各都県の状況や取り組みが紹介され、多くの意見が出されました。

これに先立ち、株式会社ワーク・ライフバランスの田川拓磨^{たがわたか}氏を講師にお招きし、「子供たちの笑顔は大人が作る！ 子供も大人もイキイキと！ ～教育の質を高める働き方改革～」をテーマに講演が行われました。



オンラインで協議会に参加する
井出教育長職務代理者

県内学級担任紹介

教育実践が優秀で熱心に子どもたちの指導に当たっている学級担任を紹介します。
また、学校での実践や授業で活用できる工夫を併せて紹介します。

学校名： 大多喜町立大多喜小学校



担任名： ^{わやま たかゆき}
和山 孝行

教員経験： 10年（令和4年5月1日現在）

- ・マイクロソフト認定教育イノベーター2021-2022
- ・令和4年度 授業づくりコーディネーター【ICT活用】

課題解決に向けた協働学習

ICTを活用することで、課題解決に向けた情報共有を行うことができます。自分の課題を整理したり、友達の課題と比較したりすることで、自身の課題解決に繋げることができます。

①解決できた課題

学習の過程で課題を発見し、解決できたこと。

②解決方法

どのような方法で解決することができたか。

③まだ解決できていない課題

現在も課題が解決できず、困っていること。

上記の①～③を共有した後、友達の「まだ解決できていない課題」に対して解決方法をアドバイスするよう指示します。児童は友達からのアドバイスのコメントをもとに、課題解決に向けて取り組むことができるようになります。

学級経営で取り組んでいることは？

社会で生きていくために必要な資質・能力を育むために、学校の生活や学習において、日常的にタブレット端末の活用場面を児童自身に選択・判断させるようにしています。

授業で心掛けていること

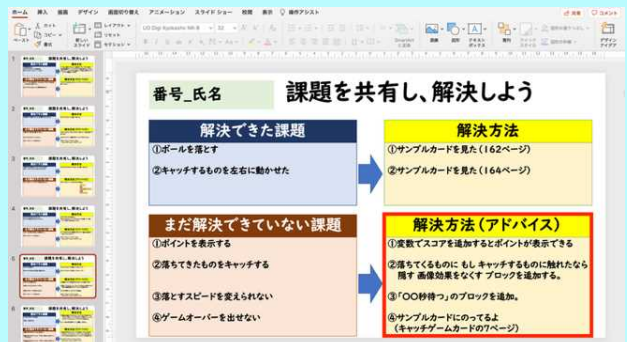
「主体的・対話的で深い学び」を実現するために、ICT機器を活用して視覚的に課題を捉えさせるようにしています。主体的に取り組むことができる授業づくりを心掛けています。

私の好きな「こ・と・ば」

「チャレンジ」です。何事も挑戦することが大切だと思っています！まずはやってみる！

協働学習ワークシートの作成方法

プレゼンテーションアプリを活用し、ワークシートスライドを児童数分作成します（図1）。その後、友達と課題を共有したり、アドバイスをしたりする協働学習ができるよう、作成したファイルをクラウドストレージにアップロードします。



(図1) ワークシートスライドの例

お問い合わせ先
企画管理部教育政策課
電話043-223-4015

★★★2022活躍が期待される少年・少女「チームちば」の紹介★★★

基本目標4【施策11】「するスポーツ」「みるスポーツ」「ささえるスポーツ」の推進

2022活躍が期待される少年・少女「チームちば」の紹介

第77回国民体育大会「いちご一会とちぎ国体」に向けて、「チームちば」の活動が本格的にスタートしました。男女総合成績（天皇杯得点）入賞に向けて行った、結団式を紹介します。

『いちご一会とちぎ国体』千葉県選手団結団式

9月15日（木）に千葉県教育会館で「第77回国民体育大会千葉県選手団結団式」が開催されました。3年ぶりの開催となった結団式には、いちご一会とちぎ国体に出場する少年種別を中心とした選手と監督を含め113人が出席しました。

団旗を授与されたのは、スポーツクライミング競技に出場する久米乃ノ華選手（日本大学1年）です。今年度の県選手団代表宣誓者は、柔道競技に出場する伊澤直乙斗選手（習志野市立習志野高等学校3年）で、堂々とした姿で選手代表の宣誓を行いました。いちご一会とちぎ国体における大活躍を予感させるような、立派な宣誓に感動しました。



監督・選手団

「第77回国民体育大会 いちご一会とちぎ国体」は「夢を感動へ。感動を未来へ。」をテーマに、10月1日（土）の開会式から11日（火）の閉会式まで、熱戦が繰り広げられました。なお、本会期に先立って水泳、体操、バレーボール（ビーチバレーボール）、弓道の競技が開催されました。どの競技においても少年・少女の千葉県代表選手たちが大活躍をし、良いスタートを切ることができました。

千葉県の少年・少女「チームちば」が栃木の地で活躍し、未来へ飛躍する第一歩となるよう、心から応援します!!!（結果については後日お知らせします）



宣誓者は柔道競技（81kg級）伊澤直乙斗選手（習志野市立習志野高等学校）



旗手はスポーツクライミング競技（リード・ボルダリング）久米乃ノ華選手（日本大学）

お問い合わせ先：スポーツ・文化局 競技スポーツ振興課 電話：043-223-4104

県教委ニュース イベント情報

さわやかちば県民プラザ
県立図書館
青少年自然の家

NO.1

さわやかちば県民プラザ・県立図書館・県立青少年施設では、新型コロナウイルス感染拡大の状況により、急きょ利用時間、イベント内容などの変更をすることがあります。お出掛けの際は、各施設のホームページなどでご確認ください。

「ちばりすネット」で、みんなの学びを応援します！

さわやかちば県民プラザでは、県内の講座イベント情報などの生涯学習に関する情報をインターネットを通じて提供する「ちばりすネット」を運用しています。

以下の講座やイベント以外にも、たくさんの情報が詰まっています。地域や日時、内容などで**絞り込んで検索**することもできますので、ぜひご活用ください。右記QRコードからアクセスできます。



▼さわやかちば県民プラザ

[〒277-0882 柏市柏の葉 4-3-1] 電話 04-7140-8600

<https://www.skplaza.pref.chiba.lg.jp/>

◆発表甲子園2022～高校生の体験発表大会～

千葉県内の高校生が高校生活の中で体験したさまざまなことについて発表する場を設けることにより、新学習指導要領の考え方である「新しい時代に必要となる資質・能力の育成、特に未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力」を養うことをねらいとして、プレゼンテーションの素晴らしさや楽しさを体感する場を提供します。

日 時：令和5年1月22日（日）9時～16時

（参加団体数によっては、時間が短縮する場合があります。）

（発表は、午前の部・午後の部のどちらかのみになります。）

場 所：さわやかちば県民プラザ プラザホール

参加費：不要

対 象：千葉県内の高等学校・特別支援学校高等部からの参加希望者・団体

定 員：最大24団体（申込多数の場合、学校ごとの抽選になります。）

申込方法：さわやかちば県民プラザホームページ内、申込フォームより申し込む。

申込締切：11月30日（水）

問い合わせ：さわやかちば県民プラザ 事業振興課

住所：千葉県柏市柏の葉4-3-1

TEL：電話番号 04-7140-8615

NO.2

▼県立中央図書館

[〒260-8660 千葉市中央区市場町 11-1] 電話 043-222-0116

<https://www.library.pref.chiba.lg.jp/>

○定期開催するもの（参加費：無料）

◆おはなし会

絵本を読んだり、おはなし（ストーリーテリング）をしたりします。

保護者の方から離れて、一人でおはなしがきける5歳から小学生のお子さんが参加できます。

日 時：毎週土曜日 午後2時から午後2時30分まで

定 員：3人程度（人数を超えた場合は時間をずらして実施します）

ホームページのURL：

http://www.library.pref.chiba.lg.jp/information/central/_2.html

◆親子で楽しむえほんの会

3、4歳のお子さんと保護者の方が参加できる会です。

親子で絵本や言葉に親しんでみませんか。

日 時：毎月第2・4土曜日 午前10時30分から午前11時まで

※この時間帯以外でも、当日の児童資料室開室時間中に親子の方から希望があれば、可能な限り「いつでも」えほんの会を行います。どうぞお気軽にご来館ください。

定 員：親子3組（人数を超えた場合は時間をずらして実施します）

ホームページのURL：

http://www.library.pref.chiba.lg.jp/information/central/_2.html

▼県立君津亀山青少年自然の家

[〒292-0526 君津市笹宇片倉 1661-1] 電話 0439-39-2628

<http://www.kimikame.net>

◆森っこレンジャー③～自然の材料でクラフトづくり～

きみかめの森の中に入って落ちている木をのこぎりで切ったり、木の実を拾ってオリジナルの作品を作りましょう！

みんなで材料探しに森へ出発！

日 時：11月13日（日） 午前10時から午後4時まで

場 所：県立君津亀山青少年自然の家

参加費：2,000円

対 象：小学生

定 員：20人（申込先着順）

申 込：申し込み受付中

締 切：定員になり次第締切

申し込み先・問い合わせ先：県立君津亀山青少年自然の家

電 話：0439-39-2628

ホームページのURL：<http://www.kimikame.net>

◆ファミリー野遊び教室⑨⑩～アニマルトラッキング〈生き物痕跡を探せ!!〉～

きみかめの周辺の森にはたくさんの生き物たちが住んでいるよ♪

普段はなかなか姿が見られないけど、よ～く見ると彼らの生きている証が...

みんなで生き物たちの痕跡を探しに行こう!!

日 時：11月19日（土）11月20日（日） 各回午前9時から正午まで

場 所：県立君津亀山青少年自然の家

参加費：1,500円

対 象：小学生以上の子どもとその保護者

定 員：各回20人（申込先着順）

申 込：10月22日（土）午前9時から電話で申し込み

締 切：定員になり次第締切

申し込み先・問い合わせ先：県立君津亀山青少年自然の家

電 話：0439-39-2628

ホームページのURL：<http://www.kimikame.net>

▼県立鴨川青少年自然の家

[〒299-2862 鴨川市太海 122-1] 電話 04-7093-1666

<http://www.echiba-sports.org/kamo/wp/>

◆晩秋の房総の山を歩こう

多くの偉人の歴史が残り、日本の新しい文化遺産の候補になったのこぎりやま 鋸山とにほんじ 日本寺を訪ねます。

日 時：令和4年11月26日（土）午前9時30分～午後4時30分

場 所：県立鴨川青少年自然の家・鋸山

参加費：1,300円（弁当代・参拝代・保険代）

対 象：成人

定 員：20人（申込先着順）

申 込：10月26日（水）午前9時から電話により申し込み

締 切：11月16日（水）ただし、定員になり次第締切

申し込み先・問い合わせ先：県立鴨川青少年自然の家

電 話：04-7093-1666

ホームページのURL：<http://www.echiba-sports.org/kamo/wp/>

県教委ニュース イベント情報

美術館・博物館

NO.5

県立美術館・博物館は 11月3日（木・祝） 入場無料です！

▼県立中央博物館 秋の展示

「おはまおり-海へ向かう神々の祭-」

海や水辺に神輿が向かう祭り「おはまおり」。四方を海と川に囲まれた千葉県では、多彩な「おはまおり」が行われており、海や川と共に生きてきた人々の暮らしや文化を象徴する祭りです。

展示では、県内約20カ所の「おはまおり」の神輿や、祭礼に使われる道具、絵馬などを展示し、その歴史や意義、魅力に迫ります。



▲九十九里町真亀のおはまおり



◀ 鞆鼓舞面
(館山市大神宮区上郷区蔵)

館山市安房神社の祭礼と神輿▲
(写真提供：安房神社)

いすみ市大原の祭礼
(写真提供：有限会社サンキュー印刷) ▼



◀ 大原鹿島神社の神輿
(大原貝須賀区蔵)



香取神宮
式年神幸軍神祭図▶

▲香取市香取神宮式年神幸祭

四街道市和良比皇産霊神社祭礼
▼ (写真撮影：吉野章郎氏)



大六天の灯籠 (皇産霊神社蔵) ▶

★ぬりえやワークシートなど、楽しいイベントも毎日開催！

会期 10月22日（土）～令和5年1月9日（月・祝）

※月曜日、年末年始（12月28日～1月4日）休館（1月9日は開館）

入場料 一般300円、高校・大学生150円

※中学生以下、65歳以上の方、障害者手帳等をお持ちの方とその介護者1人無料

会場・問い合わせ 千葉県立中央博物館（千葉市中央区青葉町 955-2）

電話 043-265-3111

千葉県 中央博物館

検索

体育関連施設の注目イベント情報

▼東総運動場 [旭市]0479-68-1061

<https://www.cue-net.or.jp/kouen/toso/>

ヒルトレックコース利用案内

ヒルトレックコースは、起伏のある草原を走るヒルトレックトレーニングに由来し、約8千㎡の草地の斜面を利用した、1周約1kmの本格的なトレーニングコースです。

心肺機能の向上、筋力アップを目指す全てのアスリートに有効なコースです。

◆日時：通年利用可（ただし、大会等利用時を除きます。）

◆料金：無料

◆申込：利用する場合は、事前に予約をして下さい。

受付期間は、利用日の2ヶ月前の1日から、利用日までで、先着順に申し込みます。

例 12月10日に使いたい場合 ⇒ 10月1日～当日まで受付可

※利用日の2ヶ月前の1日が休場日の場合は翌日が受付開始日となります。

◆利用内容等について

- ・スパイクの利用は禁止です。ジョギングシューズ等で利用してください。
- ・順路に沿って走る（時計と逆周り）。逆走は禁止です。
- ・運動場施設の利用は、トイレ以外使用できません（更衣室等は使えません）。
- ・陸上用具の貸出しはできません。

▼東総運動場 [旭市]0479-68-1061

<https://www.cue-net.or.jp/kouen/toso/>

多目的広場・広場等利用案内

多目的広場は、高麗芝：約2千㎡。広場は、高麗芝：約8千㎡でグラウンド・ゴルフ、陸上大会時のアップ場として利用できます。

◆日時：通年利用可

◆料金：無料

◆申込：占用して利用する場合は、事前に予約をしてください。

受付期間は、利用日の2ヶ月前の1日から、利用日の3日前まで、先着順に申し込みます。

例 12月10日に使いたい場合 ⇒ 10月1日～12月7日まで受付可

※利用日の2ヶ月前の1日が休場日の場合は翌日が受付開始日となります。

◆注意事項：球技は禁止です。ボールが広場の外へ出る可能性のある競技（グラウンド・ゴルフ、ゲートボール等は除く）には利用できません。

※サッカー大会時のアップ場としての利用の場合に限りサッカー利用は可能です。

ただし、ボールが外へ出る可能性のある練習はできません。

スパイクでの利用は芝生保護のため禁止です。アップシューズ等で利用してください。

運動場施設の利用は、トイレ以外使用できません。（更衣室等は使えません）

陸上用具の貸出しはできません。

天候、芝生の状況により利用を制限する場合があります。